

コース18 はっぼう おね はっぼういけ 八方尾根・八方池

リーダー CL S.N.
 実施日 令和5年8月11日(金・祝)
 天候 晴れ グレード B
 参加者 16人(男性 2人 女性 14人)
 コースポイント



| ポイント | 到着時間 | 出発時間 | 備考 |
|---------------|-------|-------|--------------------------|
| 秋葉区役所前 | | 5:30 | 新津駅西口経由、米山SA、道の駅小谷で休憩 |
| 八方駅P 770m | 9:10 | 9:20 | 標高差 1,060m をゴンドラとリフトで一気に |
| 八方池山荘駅 1,830m | 9:50 | 10:00 | 高原は 18℃と清々しい。稜線を登山開始 |
| 石神井ケルン 1,974m | 10:37 | 10:40 | 花々が出迎え。ケルン毎に班別記念写真 |
| 第2ケルン 2,005m | 11:04 | 11:08 | 北アルプスの山容と岩肌がくっきりと見える |
| 八方ケルン 2,035m | 11:16 | 11:18 | 蛇紋岩地質が織り成す高山植物群に釘付け |
| 第3ケルン 2,080m | 11:36 | 11:40 | 八方池と不帰の嶮から白馬岳の眺望にうっとり |
| 八方池 2,060m | 11:50 | 12:30 | 昼食、可憐な高山植物と雄大な山容を堪能 |
| 第2ケルン 2,005m | 13:05 | 13:12 | 木道コース、高山植物をみながら一気に下山 |
| 八方駅P 770m | 14:30 | 14:50 | ソフトクリームを味わうひと時が楽しみ |
| 秋葉区役所前 | 18:30 | | なでしこジャパンTV観戦。30分早く到着 |

山行等概要(幹事のコメント)

- 山の日(8/11)の山行は快晴となった。日本海側はフェーン現象で最高気温が36℃超えの猛暑を記録。白馬村の麓でも登山前は30℃と暑い、2,000mの高原は18℃と清々しい登山日和となった。
- 自然研究路の登りは稜線コース110分、下りは木道コース70分歩いた。

• 尾根は蛇紋岩で足元に注意し、高山植物や北アルプスの山容で癒され、ケルンでは記念写真を撮り、全員が完登できる配分で登る。

• 八方池では可憐な花々が咲き誇り、また全景は唐松岳、不帰の嶮、天狗ノ頭と雲間から白馬三山。幾筋の雪渓や岩肌のはっきりと見え感動。



2023.8.11. 八方池

「八方尾根 絶景花園を求めて」

1200 O.M.

八方尾根は以前に何度も訪れています。
今回は白馬三山、不帰の嶮の眺望、天空のお花畑を楽しみたくて参加しました。
秋葉区役所前 5 時 30 分出発、途中休憩をとりながらの道の駅「おたり」で登山靴にはき替え八方駅へ向かいます。車窓から白馬三山を眺めながら八方駅駐車場に到着しました。これからゴンドラ、リフトを乗り継ぎ八方池山荘駅まで上ります。途中、リフトの下はお花畑、景色も最高です。八方池山荘駅に着きました。
ここが登山口です。ここからの白馬三山は山の中腹に雲がありましたが素晴らしい眺めでした。いよいよ尾根コースを八方池目指して登山になります。岩がゴロゴロの登山道を慎重に一步一步上がります。登山道沿いの様々な花々が疲れを忘れさせてくれました。そんな中、八方尾根の固有種ハッポウタカネセンブリが今の時期見ごろと花の先生に教えていただきました。咲いています。淡紫色で花びらの中に濃色の斑点がある小さく可愛らしい花です。ルーペでじっくり見てみたいと思いました。
八方山、石神井ケルンに着きました。三角点があります。休憩時空を見上げるとパラグライダーが気持ちよさそうに飛んでいます。足元の色鮮やかなタムラソウに元気をもらい進みます。
八方ケルン周辺は遮るもののない 360 度の展望台です。素晴らしい眺めは、登ったと実感しました。ここまで登ればもう少しで八方池です。
第三ケルンから時計回りで八方池に到着しました。ここからの白馬三山は残念ながら雲に覆われてしまいましたが、時々雲の切れ間から迫力ある絶壁が迫り感動でした。八方池周辺はまさに天空のお花畑です。ここで昼食となり風景もお花もご馳走でした。いつまでも眺めていたい見飽きない景色です。名残惜しいですが下山です。八方池を周回して第二ケルンまで往路を下ります。
ここでは登山道が尾根コース、木道コースとの分岐になっています。木道コースを八方池山荘駅まで下ります。木道コースもフラワーロードで尾根コースでも見なかった花々、お花畑や眼下の景色を楽しみました。
八方池山荘駅からリフト、ゴンドラと乗り換え駐車場へ、帰路に着きました。
8 月 11 日は山の日 記念になる山行でした。ありがとうございました。



ハッポウタカネセンブリ



八方ケルン 2,035m



八方池 2,060m

追伸

八方尾根のケルン

八方尾根は広い尾根状のため濃い霧の中や冬の吹雪の中では、道に迷いやすいため、そこで登山者の目印になるようにと主に遭難者の遺族や仲間達によってケルンは積まれました。ケルンは登山者がもしもの時目印になり大変助かると思います。

石神井ケルン 1,974m

第2ケルン 2,005m

八方ケルン 2,035m

第3ケルン 2,080m



1班のみなさん



2班のみなさん



3班のみなさん

ブログ「青い空が好き」1501 K.M.さんをご覧ください。

[「山の日に」](#) [「八方尾根を歩く」](#) [「八方池へ」](#)
[「八方尾根で咲いていた花」](#) [「ヤナギラン」](#)



ヤナギラン



タカネマツムシソウ



ハクサンシャジン



ミヤマムラサキ



ハッポウワレモコウ



タムラソウ



ハッポウアザミ



カライトソウ